

【施設状況】

グループ名称	信州新町授産センター								
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ					法人番号	6010705002441		
所管課	主	100600	福祉政策課	副					
構成施設	1369	信州新町授産センター							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	社会事業授産施設 【施設本体】 鉄骨造平屋建 延床面積765.00㎡ 作業室、休憩室(食堂)、更衣室、事務室 【倉庫】 木造平屋建 延床面積19.87㎡								
施設設置目的	身体上若しくは精神上の理由又は世帯の事情等により就業能力の限られている者に対して、就労又は技能の修得のため必要な機会及び便宜を与えて、その自立を助長することを目的とする。								
基本方針等	身体上若しくは精神上の理由又は世帯の事情等により就業能力の限られている者に、より良い就労環境と機会を与え、障害のあるなしに関わらず施設利用者の枠を超えて交流できる、地域に根ざした施設となることを目指す。								
主な実施事業	社会事業授産施設 民間企業から作業を受託し、その受託作業に係る収入を工賃として支払うことにより、通常の雇用契約による就業が困難な施設利用者の自立の助長を図る。								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ			指定回数	2 回	
指定期間	平成28年4月1日	～	令和3年3月31日	5年	管理運営開始日	平成23年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年比	評価
		授産施設(利用者月平均)	人	27	24	19	21	111%	3
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
<p>(特記事項) 利用者定員30人。生活保護法の規定による要保護者、障害者等の技能修得・就労機会の提供を目的とする施設であり、定員に余裕があるときは、一般の利用者を受け入れるもの 【内訳】 利用登録者数22人(生活保護法の規定による要保護者等20人、一般利用者2人)※令和3年3月31日現在</p>									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	・授産施設の事業実施に関する業務 ・授産施設の利用許可・条件付与・許可取消しに関する業務 ・授産施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・授産施設の利用料金の收受、割引等に関する業務 ・授産施設の効用を増加させる自主事業に関する業務							
	自主事業	①耕作放棄地の再生を兼ねての農業 ②革鞣し事業者との連携による鹿革の販売と加工品の開発・制作 ③信級地域の里山整備			<未実施> ① 農業自体を実施し、野菜を収穫したが、新型コロナウイルス感染症の影響にて集会やイベント等で販売する機会がなかった。(野菜は利用者に対して現物還元した。) ②、③については、革鞣し事業者や信級地域との連携を模索したが具体的にならず、未実施となった。				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		・行政機関、地域住民、民生委員等との連携を通じて施設の周知・利用案内を行い、要保護者の増加につながった。 ・利用者の生活上のサポートを行う等、授産施設が作業効率の増加のみならず、利用者にとっての居場所となるような環境設定を行った。							

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者からの評価・苦情等	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	4
		(2) 調査、会議等の内容	日々の作業において、常に作業指導員が施設利用者に作業方法の指導を実施しているほか、休憩の際には、施設長、作業指導員及び施設利用者が一つの休憩室に集まり親睦を深め、施設利用者とのコミュニケーションの維持向上に努めている。	
(3) 調査、会議等の結果	いくつかの具体的な評価、要望があがった。			
利用者からの評価・苦情等	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価	・授産施設が作業を行うこと以外にも、自分の居場所となっている。	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	①工賃収入がもっと欲しい。 ②今までできていた作業が年齢的に厳しくなった。 ③独居で高齢で体調面が心配。	
		《対応措置》	①利用者の能力、体調面を考慮しながら作業量を増やし、工賃収入を増加させた。 ②取引先との納品頻度を落とす等の調整を行い、作業内容や作業量を調整し、過度な負担がかからないようにした。 ③独居の利用者の体調不良時には安否確認に自宅訪問を行い、買い物、通院、銀行等への付き添いを行う等の生活上のサポートを行った。	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和2年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和2年度決算		令和元年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	25,000	利用料金	26,560	歳入	使用料	18,642,320	使用料	16,797,410
	指定管理料	24,604,000	指定管理料	24,604,000		雑(納付金)		雑(納付金)	
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料	
	その他収入	840,000	その他収入	1,058,459		その他		その他	
	作業収入	4,000,000	作業収入	5,040,288		負担金(保護施設事務費)		負担金(保護施設事務費)	
	就労奨励費	125,000	就労奨励費	149,090					
	計	29,594,000	計	30,878,397		計		18,642,320	
支出	人件費	17,335,000	人件費	17,935,759	歳出	指定管理料	24,604,000	指定管理料	24,993,000
	設備管理費	334,000	設備管理費	298,356		委託料		委託料	
	備品購入費	100,000	備品購入費	0		需用費		需用費	
	修繕費	150,000	修繕費	145,000		役務費	13,103	役務費	12,990
	光熱水費	1,239,000	光熱水費	1,088,268		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	1,870,000	事業費	1,330,344		修繕費	130,000	修繕費	
	事務経費	687,000	事務経費	886,132		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	3,754,000	本社経費	3,754,000		備品購入費		備品購入費	
	その他		その他			その他		その他	
	支払工賃	4,000,000	支払工賃	5,040,288					
	就労奨励費	125,000	就労奨励費	149,090					
計	29,594,000	計	30,627,237	計	24,747,103	計	25,005,990		
自主事業	収入	120,000	収入	0					
	支出	120,000	支出	0					
自主事業損益	0	自主事業損益	0						
損益	0		251,160	差引	-6,104,783		-8,208,580		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和2年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								58.6%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績(うち市内雇用職員数) ・常勤6人(4人) 【内訳】施設責任者1人(0人)、事務員1人(1人)、指導員4人(3人)	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

6 危機管理体制 ※すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

No. 9

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価			
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>協定内容・指定管理者提案</th> <th>追加された内容、未実施の内容及びその理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の地元(地域住民及び市内居住者)雇用 ・物品購入や修繕・業務委託に関する地元事業者の積極的活用 ・近隣諸施設の施設状況を把握し、施設利用上の協力態勢に努める。 ・障害者の雇用改善という共通の目的に向かって、他施設と連携し、地域福祉推進の一翼を担っていきたいと考えている。 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の地元(地域住民及び市内居住者)雇用 ・物品購入や修繕・業務委託に関する地元事業者の積極的活用 ・近隣諸施設の施設状況を把握し、施設利用上の協力態勢に努める。 ・障害者の雇用改善という共通の目的に向かって、他施設と連携し、地域福祉推進の一翼を担っていきたいと考えている。
協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由			
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の地元(地域住民及び市内居住者)雇用 ・物品購入や修繕・業務委託に関する地元事業者の積極的活用 ・近隣諸施設の施設状況を把握し、施設利用上の協力態勢に努める。 ・障害者の雇用改善という共通の目的に向かって、他施設と連携し、地域福祉推進の一翼を担っていきたいと考えている。 				

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	利用者の要望を丁寧に聴き、対応した結果、作業のみならず利用者の生活面の指導・サポートに力を入れ、利用者の居場所づくりや社会的役割の創出を図ったことを踏まえ、「利用者評価」は「4」とした。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者の減少 ・新規受注企業の開拓・作業収入増加 	<p>【利用者の減少について】 地域住民、民生委員等に施設周知をし、利用者増を図り、新規で4名の利用者を迎え、改善がみられた。(内1名退所)</p> <p>【新規受注企業の開拓について】 新規企業の開拓には至らなかったが、作業総収入は前年度比の19%増となった。</p>	<p>【利用者の増について】 まだ定員に空きはあるため、信州新町をはじめ、近隣地区の民生委員や地域福祉ワーカー、保健師等に対して施設の周知を行い、施設利用者の増を図る。</p> <p>【新規受注企業の開拓について】 引き続き近隣で取引先を探しつつ、作業収入の増加を図る。</p>
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度比で施設利用者として作業収入の増加は達成できたが、未だ定員に空きはあるため、今後も施設を周知し利用者増を図る。 ・農業をはじめとする計画された自主事業が実施できていないため、可能な範囲で実施する。 ・施設が築20年以上経過し、施設・設備の老朽化が進んでいるため、日々の点検等を通じて修繕が必要な個所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切な修繕等の対応を行う。 		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

今年度は若干ではありますが平均利用者工賃が増えました。引き続き利用者さんの収入増へ向けて受注作業を確保して行きたいと思えます。また利用者さんの受診、買い物付き添いや支援も行っています。日々の活動においても作業優先ではなく一人ひとりの利用者さんが充実した時間を過ごせる場所となるよう配慮しております。

② 業務の効率化に対する取組み

4室に分かれていた作業内容を2室に集約し作業の効率化を図りました。利用者さんは作業中に会話が増え、充実感や疲労軽減にもつながっています。またこれまで指導員が行ってきた業務も有償の作業として利用者さんに行ってもらう事で作業効率のアップと利用者さんの工賃収入増に繋げています。

③ その他

新町授産センターは成り立ちから作業所の色合いが強く残っていましたが、現在は福祉施設として作業をするだけではない居場所、相談や話しができる施設になっています。今後も利用者さんに限らず地域の方々にも関わって頂ける施設にしていきたいと思えます。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

企業から受注する仕事の減少が顕著な年となりました。利用者さんの仕事を暗影的に確保するには、やはり自前の事業が必要だと感じています。地域と連携した商品や作物を開発し使用者さんの仕事にとどまらず地域の雇用も創出できるような事業を立ち上げる事が今後の課題だと考えます。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

前年度からは利用者数、工賃収入と一定の改善しましたが、まだまだ十分とはいえません。数年前と比べ忙しくはありませんが、利用者一人ひとりが充実した時間を過ごせています。施設内の整備も進み作業効率、居心地の点でも改善しています。利用者からの不満も無いよう一定の配慮もできている事から上記の評価とさせていただきます。

② 次年度以降の取組み

昨年度より連携している地域や団体との連携を引き続き進めて参ります。また法人として長野市内に法人独自の事業所設立を計画しています。そこでは事務局機能と作業所的な機能を持たせ、授産センターとの連携から授産センターのさらなる充実が図れるものと考えております。